

ムレブン ^{エン}	袖	後面	
に部、と金梓色濃色 ² る。付部上袖 ¹ 。 金欄下し色は、紺は地 ^け に腕の右	。す長袖 ^と	。すツベ ^と サイ ^ド	る。付個各りに腰右 ³ る。付個各タ葉び蓋条だはトケ。 けを一蓋飾部の左 ^け をーンボ桜及、一ひにッポ

めが部察、に上そし表色を名県道てあ察県道庁警てあ察都は部の部⁴。す色、地³る。入章だ囲桜色を日色
る定長本警は部の、示で金称の府はつに警府、視はつに警、に下欄上^と黒は台^れを記んでの金章の

			ズ ン ボ	
	制式	地質	色	
ケの左後る設個各ッポ右面び側 ³ る。付本しトベ部 ² 。すンズ ¹ ッポ右面。けをートケに左後及両 ^け を七通ルに腰 ^と ボ長 ^と 質 ^と		る。と上衣 ^と	る。と上衣 ^と	。すりと一、形状 ^{。れを} 図 ^る 入柄

		合服	
		上衣	
制式	地質	色	
冬 同衣服 様と上	る。と織交く若織交物紡のれは物維成、毛 ^織 す物織はし物撚、織混らこ又織織合物	る。と紺つ ^緑 す色たか	。すりと二、状 ⁴ 。けをーンボ樹紺及はト る。とのおの図は形 ^る 付個各タ脂色び蓋に

			夏服			
			上衣	ズボン		
制式 襟	地質	色	制式	地質	色	
シ ャ ラ ツ と す る	織交若織交物紡のれは物維成、織、織、毛織物	水色と	冬服 ボ ン ズ と す る	上衣と	上衣と す色と	とす

		前面	肩章
右 ² の左	°けに一個ンボ樹金に立 ¹ る付行を六タ脂色黒て前	る留個各うとンボ樹金一 ¹ 下へンボ脂の金を襟みいにいの両端側 ² °す色 ¹ 藍	

袖	後面	
色黒に袖し口のスカであ袖 ² 樹金は口、と袖式フはつに長 ¹ ると半又長	る入クヨ上部 ¹ れをしに	°けをーンボ樹金び蓋条だはトケ° けをートケに胸 る付個各タ脂色黒及、一ひにッポる設個各ッポ部

ズボン 色			
		エン ムレブン	
緑 つが たか	°すりと三、形 状 と おの 図は	°す様と上冬はほすとの付柄び称、記 粹製樹いに皮人色濃ず用地 と 同衣服、かるとこけを図及名章、 で脂素け革工の紺、いを	°けに一個各タ脂 る付行をニンボ

			活動服			
			冬活動服			
制式襟	地質	色	制式	地質		
冬衣服と同衣 着様と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上	冬衣服と同衣 着様と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上	冬衣服と同衣 着様と上

			前面	肩章
冬衣服と同衣 着様と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上	冬衣服と同衣 着様と上	冬衣服と同衣 着質と上

エ ン	袖	後面
冬衣服と同衣 着様と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上

			制帽			
			冬帽子			
制式	地質	色	制式	地質	色	
もひごあび及し	ひさ					ムレ
側のもご に両腰はひあ	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上	冬衣服と同衣 着質と上	冬衣服と同衣 着色と上

			ズ ン ボ				
制式	地質	色					
				ム レ ブ エン	袖		
べ縮に腰右 ² 。すンズ ¹ ル性伸部の左とボ長	る。と上 ¹ 同衣と す質と	る。と上 ¹ 同衣と す色と	。すりと七、形状は る。とおの図は	る。と冬 ² 同衣服 す様と上	。す長 ² 袖と	。けを一ナァ面部ス面 ² す。を る付組―スフにクマ前通	

		第二種	
地質		色	
維成、織は革成 織織合物毛又皮	る。と紺は黒色 す色濃又	。すりと八、状 ⁵ るとおの図は形	。けを一ースフ向上か外口 ⁴ る付個ンボ樹紺部の立 ³ る付ト けをニタ脂色に上て前 ³ けを

				制式	
前面	肩章	襟			
トケ °けを一トケに腹右 ² °けに一組ンボツ葉に立 ¹	°す様と上 ^{第一}	°す式 ^{折り} る。とン ^{ブル}	°す物紡のれはし物		
にッポる設個各ツポ部の左 ² る付行を六タトド桜て前	ると同衣種	ると襟	ると織混らこく若		

		雨衣					
		第一種					
		上衣					
地質		色					
			ムレブ ^{エン}	袖			
合成繊維	白色と	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は
維織	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は	。すりとおの図は

制式

肩章

襟

側、付縫部両端側、外側、を襟けいに肩をの
 3 付組ンボツ型の留巾に回 3 付組ンボツの白元 2 式ち 1 るとトコハ 1 すが加防し物
 けを四タトド凸めを頭り襟 けを一タトド色に襟 ると襟立 すと式フ 施工水、と

前面

反にび部の左前の立 3 けをはトケ けを一トケに腰右 2 けに一組ンボツ葉に立 1 けでンボツの白
 射光裾及胸右、上て前 付蓋にッボる設個各ッボ部の左 付行を五タトド桜て前 留組各タトド色

頭巾

後面

タトド凹色に回 2 るとルビ塩ポ明色 1 付布反にび部の当 2 留組ンボツの白部の当、付て背部 1 付布
 ンボツ型の白り襟 ず製ニ化りの透無 けを射光裾及下て背 けで三タトド色を下て背けを当に上 けを

を一タトド凸めをスに下面 5 留組ンボツの白けをスに下側 4 けで一タトド色、設け水側 3 けを四
 付個ンボツ型留クマ部右前 けで二タトド色、付クマ部面左 留組ンボツの白けをよに前 付個

		ズ ン ボ			
制式	地質	色			
					袖
1。ズンボと長 2。右腰に縮め 左部の伸性	上衣と質 と同する	上衣と色 と同する	形状、十とす りとおの図は	3。袖口に光射 ける付布反に ける付章通に	1。袖と長 2。腕交部に 腕左

おの十、状⁶る付本各ナア面向上か外口⁵。けをニタトド部の立⁴る付行を三タトド色に立³る付トリと一図は形⁶けを一ースフけにら側の裾⁵る付組ンボッに上て前⁴けに一組ンボッの白て前³けを

			第二種	
		制式	地質	色
4。すをル付クバ色、付本しトベ部 ³ 。けに一組ンボッ葉に立 ² 。す式し ¹		1。すを加工し物維合成 ¹	白色と	と

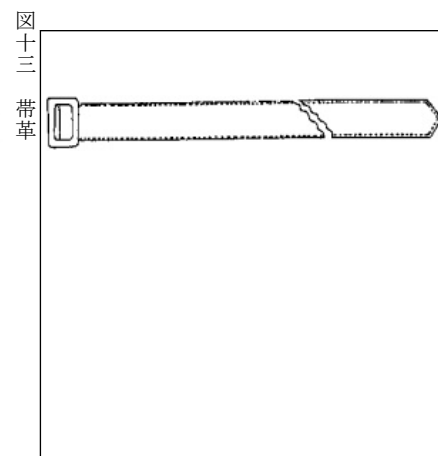
		制服 ツヤシイワ	
		合 ツ ワ イ シ ヤ	冬 ワ イ シ ヤ
制式	地質	色	
1。紺章は肩	1。物織はし物撚、織混らこ又織織合物綿物麻物	白色と	

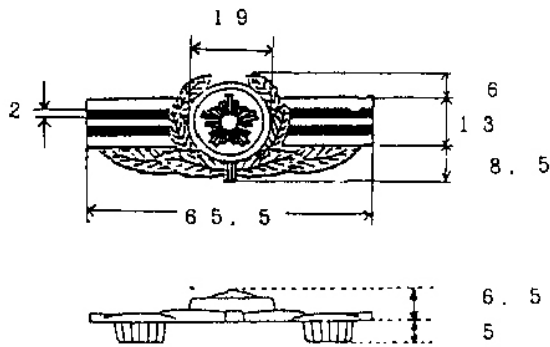
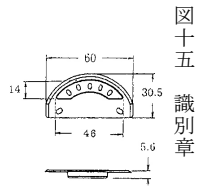
ネク イ タ		
合冬 ネク タイ		
地質	色	
交く若織交物紡のれは物維成、毛織 ³ 。す色藍ね ⁴ 。す様と上夏はほで3か ⁴ 。す袖 ³ 。けを一タ脂色黒元 ² る。と 織はし物撚、織混らこ又織織合物 ³ 。す色藍ね ⁴ 。す様と上夏はほで3か ⁴ 。す袖 ³ 。けを一タ脂色黒元 ² る。と 織はし物撚、織混らこ又織織合物 ³ 。す色藍ね ⁴ 。す様と上夏はほで3か ⁴ 。す袖 ³ 。けを一タ脂色黒元 ² る。と		

手袋	靴	ベルト			活動 ネク イ タ ク				
					合冬 活動 ネク タイ			制式	色
		制式	材質	色	制式	地質	色	制式	色
。す 白色 と	。す 黒色 と	る。付 ルッ けを クバ 属の	。す 革成 は革 天然 皮又	。す 黒色 と	る。と 同イ ネク タ	る。と 同イ ネク タ	る。と 同イ ネク タ	る。と 棒ネ ク	る。と 織物 す

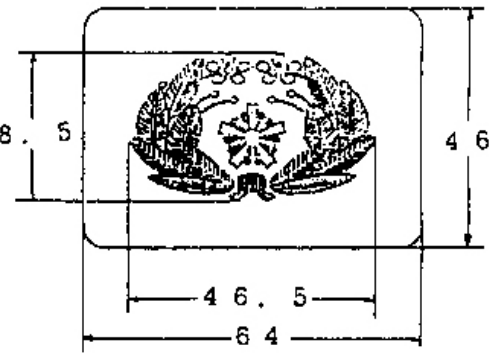
交通 巡視 員章	帯 革			帽子 雨覆 い
	色	制式	材質	色
日色を取の章び章 ² 章、金り緑台日及	る。と おの 十、 状 ² る。付 ルッ けを クバ 属の	る。と おの 十、 状 ² る。付 ルッ けを クバ 属の	。す 革成 は革 天然 皮又	。す 白色 と

十、状 ³ 四図は形	。れてにを二の緑板 ² る。付 葉に 下板 び側 の章、 台日 及日 央の 横地	制式	材質	1 。す 金属 と
十、状 ³ 四図は形	。れてにを二の緑板 ² る。付 葉に 下板 び側 の章、 台日 及日 央の 横地	1 。す 金属 と	る。と 銀葉 び板、 緑地 台	る。と 銀葉 び板、 緑地 台

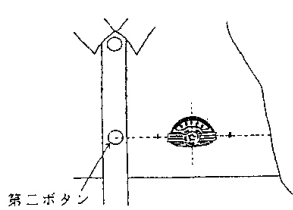




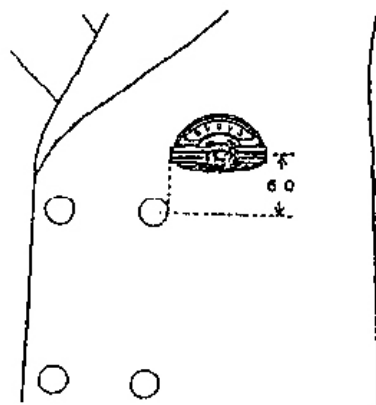
図十四 交通巡視員章



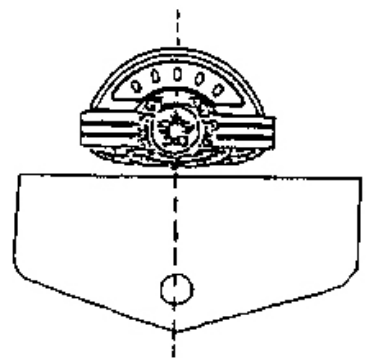
図十六 交通巡視員章及び識別章の位置
制服、活動服及び制服用ワイシャツ



防寒服第二種



(注) 左胸ポケットの蓋の上部に沿って付ける。
防寒服第一種



交通巡視員(女性)			
制服	冬服	上衣	色
制式	肩章	地質	
日側目縫側 ² 。めでンボ樹紺側、付縫部両側 ¹ と織交く若織交物紡のれは物維成、毛。と織交はし物撚、織混らこ又織織合物		と織交はし物撚、織混らこ又織織合物	緑が濃つと紺たか

前面	
はロツポ部左をンボ桜及、一ひにツボる設個各ツボ部の左及胸右 ² る付行を三タ葉に立 ¹ 。けをンボフにトケの腰、個各タ葉び蓋条だはトケ。けをートケに腰右び部の左、けに一個ンボ桜て前	る付個各タ

		ベ ト ス	
制 式	地 質	色	
けいに腰後本ドバ ¹ る付縫部面をーン背	と織交く若織交物紡のれは物維成、織、織、毛 す物織はし物撚、織混らこ又織織合物綿物麻物	と藍つが ^緑 す色たか	°すりと五、状 ⁴ °す様 るとおの図は形と

ズ ン ボ		ス ト カ			
地 質	色	制 式	地 質	色	
°す質とス ると同ト	°す色とス ると同ト	と同トカ ^冬 す様とース	°す質とス ると同ト	°す色とス ると同ト	°すりと六、状 ² °す様とス服、かるとこ るとおの図は形と同トベ冬はほすと

				活 服 動	
				冬 活 動 服	
		制 式	地 質	色	制 式
る設個トケに腹面 ³ °けをーツポ部左前	°す前右せ合身 ² ると上をわ内前	°す様と上冬はほす等を、章 ¹ ると同衣服、かると均幅は肩	と同衣服 ^冬 °す質と上	と同衣服 ^冬 °す色と上	°す様とボ ^冬 ると同ンズ

		合 活 動 服		
地 質	色			
る。と 同 衣 合 す 質 と 上	る。と 同 衣 合 す 色 と 上	° すりと七、状 ⁵ る と お の 図 は 形	° す様と動冬性へ員巡交はほで3か ⁴ る と 同 服 活、男 視 通、かのまら1	° けを一ナアはロッポ る 付 本 ー ス フ に ト ケ

					制帽		
					冬帽子		
				制式	地質	色	制式
				記章			
八、形状の図は	°けを飾ボに中央面	3る。と布色	2く。に下	1る。と子冬性へ員巡交はほ寸法の	°すトフェル	濃紺す色	冬活動
	る。付リンリ部中前	す製の黒	巻部頭	る。と子冬性へ員巡交はほ寸法の	る。と	る。と	冬活動

活動帽									
冬活動帽子							合帽子	夏帽子	
地質	色	制式				地質	色		
冬活動と同質とる。	冬活動と同色とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。
冬活動と同質とる。	冬活動と同色とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。	冬帽子と同子とる。

			夏活動帽子				
			合活動帽子				
		地質	色	制式			
織交く若織交物紡のれは物維成、織、織、毛		物織はし物燃、織混らこ又織織合物綿物麻物	る。と藍つが	る。と子動冬性へ員巡交はほすりと九を寸章			
物織はし物燃、織混らこ又織織合物綿物麻物			す色たか	る。と子動冬性へ員巡交はほすりと九を寸章			

防 寒 服											
第二種					第一種						
										制式	
前身内 合を せ上 右と 前か すは 交通 巡視 員男 性寒 服第 二種 と同 様と					前身内 合を せ上 右と 前か すは 交通 巡視 員男 性寒 服第 一種 と同 様と					冬活 帽子 と動 る。と す	

	制服用	ツヤシイワ	
	冬ワイシャ 合ツ ツワイシヤ		
	地質	色	
織交物紡のれは物維成、織、織、毛織。 物撚、織混らこ又織織合物綿物麻物。	白色。す る。	と同種第雨性へ員巡交はほ2及 ³ す様と二衣ゝ男視通、かのび1 ²	る留組ンボツの白部の当 めでニタトド色を下て背

靴	ベルト			活動	
	制式	地質	色	ネクタイ	冬活動ネクタイ
黒色又は白色を 着用する。	交通視（男性） 巡査員用と同様の靴。	交通視（男性） 巡査員用と同様の靴。	交通視（男性） 巡査員用と同様の靴。	活動（男性） ネクタイ着用と同様の靴。	交通視（男性） 巡査員用と同様の靴。

手袋	白色とする
帽子雨覆い	無色透明とする
帯革	交通巡視員（男性）の視認性を高めるため、帯革と同様の色とする
交通巡視員章	寸法を、図十のとおりとする
識別章	交通巡視員（男性）の視認性を高めるため、識別章と同様の色とする

備考一 防寒服第一種については、上衣のみとすることができる。

図一 冬服上衣

二 防寒服及び雨衣の頭巾については、状況により用いないことができる。

三 ベルトにあつては、警察本部長の定めるところにより、バックルに日章を付けることができる。

四 交通巡視員章及び識別章の取付け位置は、交通巡視員（男性）の場合と同様とする。ただし、交通巡視員章及び識別章をベストに取り付ける位置は、図十一のとおりとする。

五 図一から図十までの数字は寸法を示し、単位はミリメートルとする。

図二 冬服ベスト

後面

前面

図三 冬服スカート

後面

前面

図四 冬服ズボン

後面

前面

肩章

後面

前面

図五 夏服上衣

側面

後面

前面

図六 夏服ベスト

後面

前面

図七 冬活動服

後面

前面

肩章

後面

前面

図八 冬帽子

側面

前面

図九 冬活動帽子記章

記章

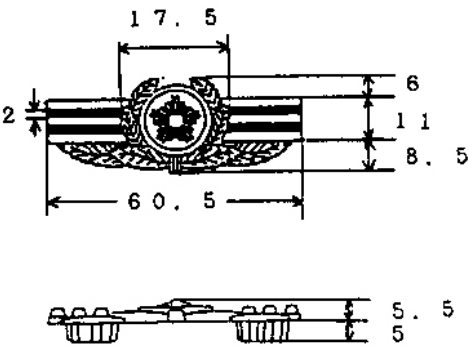
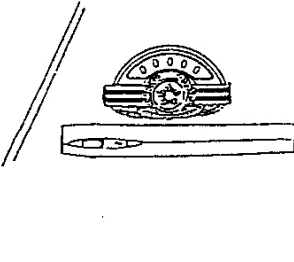
55

51

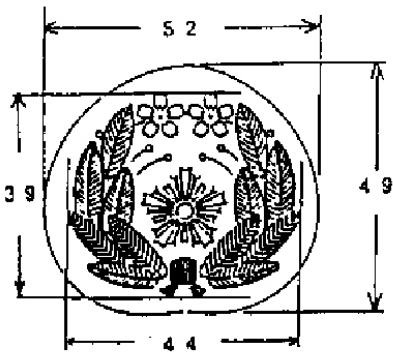
40

47

図十一 交通巡視員章及び識別章の取付け位置



図十 交通巡視員章



(注) 左胸のポケットの上部に付ける。